○生命医科学研究科　医生命システム専攻

２０２３年度春学期

修了者なし

２０２３年度秋学期

- 食品由来ポリフェノール　クロロゲン酸のＨｅｐＧ２細胞におけるＳｅｌｅｎｏｐｒｏｔｅｉｎ　Ｐ発現抑制機構の解析
- ビタミンＥ　ｈｏｍｏｌｏｇｕｅｓによる２４Ｓ－ｈｙｄｒｏｘｙｃｈｏｌｅｓｔｅｒｏｌ誘導性細胞死抑制機構の解析
- ヒト肝癌細胞ＨｅｐＧ２細胞におけるａｌｌ－ｔｒａｎｓ－Ｒｅｔｉｎｏｉｃ　ＡｃｉｄによるＲＡＲ／ＲＸＲ非依存的なＳｅｌｅｎｏｐｒｏｔｅｉｎ　Ｐの減少メカニズムの解析
- 青色光活性化型ＰＤＥの開発
- ヒト神経芽細胞腫ＳＨ－ＳＹ５Ｙ細胞における３β，５α，６β－Ｔｒｉｏｌ誘導性細胞死機構の解析
- 超音波照射によるヒト表皮角化細胞の酸化ストレス応答に関する研究
- Ｌ－ＩＳＴの発現に必要な転写調節領域の同定
- マウス運動ニューロン様細胞ＮＳＣ－３４の２５－ｈｙｄｒｏｘｙｃｈｏｌｅｓｔｅｒｏｌ誘導性細胞死における脂質過酸化の関与について
- ＡＣＡＴ阻害剤は食道がんの細胞周期を止め増殖を抑制した
- ＳＨ－ＳＹ５Ｙ細胞におけるH2O2誘導性細胞死に対する細胞外ＤＪ－１の細胞保護効果の解析
- 蛋白の糖化が皮膚常在菌のバイオフィルム形成に及ぼす影響
- ホウ素中性子捕捉療法を受けたマウス神経膠腫モデル脳のメタボロームマッピング
- 後期ＬＴＰ誘導刺激によって生じる核ｃＡＭＰドメインの解析
- ヒト食道がん由来扁平上皮がん細胞株に対する２５－ｈｙｄｒｏｘｙｃｈｏｌｅｓｔｅｒｏｌの細胞死誘導機構の解析
- ヒト表皮角化細胞の紫外線による酸化ストレス応答に関する研究
- 脳内タウ局所濃度決定方法の確立
- β－クリプトキサンチンによる炎症性マクロファージの酸化ストレス応答に関する研究
- Establishment of mouse model of dietary steatohepatitis with fibrosis
- 加齢性難聴克服のためのマウス内耳における高深度プロテオーム解析
- Ａβ４２排出機構の解析
- 筋分化Ｃ２Ｃ１２細胞におけるＳｅｌｅｎｏｐｒｏｔｅｉｎ　Ｐが誘導する細胞内システインの増加メカニズムの解析
- 甘酒の糖化ストレス抑制作用に関する研究
- 迷走神経を介した薬理量リチウムの脳腸相関の可能性について

・ ＢｉｏＩＤ法を用いたｐ２１０型ＢＣＲ－ＡＢＬ　ＰＨドメインの病理学的機能の解明
・ 転写因子ＮＲＦ３による膵臓の腫瘍増大機構の解析
・ ＡＩＤ遺伝子改変マウスの表現型解析
・ Analysis of immune rejection in mouse liver transplantation model with hepatic artery reconstruction
・ 二光子励起顕微鏡を用いたオステオサイトのｉｎ　ｖｉｖｏ力覚イメージング研究
・ Ｎｒｆ３によるＭＨＣ－Ｉ分解を介したがん免疫逃避の検証
・ ＳＨ－ＳＹ５Ｙ細胞が分泌するＳｅｌｅｎｏｐｒｏｔｅｉｎ　Ｐの発現を抑制する因子の探索
・ 紫色光励起型ｃＡＭＰプローブのスクリーニング
・ 餡の糖化ストレス抑制作用に関する研究
・ 膵癌の予後関連因子の探索
・ 転写因子Ｎｒｆ３によるがん免疫逃避メカニズムの解析
・ 質量顕微鏡を用いた実験的自己免疫性脳脊髄炎マウス中枢神経系のメタボロミックイメージング
・ 正常ラットへのプラズマローゲン投与が血漿及び各種臓器の抗酸化能に与える変化

２０２４年度春学期

修了者なし

２０２４年度秋学期

・ ACAT阻害剤はヒト舌扁平上皮がん細胞株において細胞周期の停止を誘導し,細胞増殖を抑制する
・ 加齢にともなう脳内とリンパ節内のAβ量の変化
・ BCR-ABLの基質認識部位を標的とした新規CML治療薬の開発
・ 大脳皮質と小脳におけるアミロイドβ凝集性の検討
・ 二光子励起顕微鏡を用いた生体骨の力覚応答のin vivo研究
・ 超音波照射による線虫の酸化ストレス耐性獲得メカニズムに関する研究
・ shRNA 発現による Mouse TBCE 発現抑制の検討
・ 醤油とそのメラノイジンの抗糖化作用に関する研究
・ 新規アルツハイマー病疾患修飾薬開発に向けた植物バイオマス由来化合物の探索
・ W27 IgAによる腸管粘膜バリア維持が腸肝軸に与える影響
・ 高感度ELISA開発に関する研究
・ Thr212とSer214のリン酸化がタウの局在および微小管結合に与える影響
・ 抗A型インフルエンザウイルス活性を示す新規オルガネラ形成における脂質代謝の重要性

- シアル酸転移酵素阻害剤P-3FAX-Neu5AcによるAβ産生抑制機構の解析
- CaMKIVならびにTRAF6阻害ペプチドによる破骨細胞分化阻害機構の解明
- ACAT阻害剤は胆管がん細胞の増殖を抑制し細胞老化を誘導する
- 転写因子Nrf3によるMHC-I分解を介した腫瘍免疫抑制メカニズムの解明
- 拡張型心筋症動物モデルの空間マルチオミクス解析
- Fibroblast Growth Factor 17による抗アルツハイマー病効果の検討
- マウス膵臓がんにおける転写因子Nrf3の機能解析
- EML4-ALKの基質認識部位を標的とした新規ペプチド性肺がん治療薬の開発
- SARS-CoV-2のHR1/HR2を標的としたペプチド阻害薬の開発
- マウスシュワン細胞IMS32における25-hydroxycholesterol誘導性フェロトーシスにはCytochrome B5 Reductase 1が関与する
- An omega-9 long-chain monounsaturated fatty acid, a dietary PPAR ligand, alleviates liver injury in a rodent model
- 脳アミロイド血管症脳のX線位相差CTと質量分析イメージング法を統合した3Dマルチモーダル・イメージング法
- 軸索局在をもたらすタウ発現の臨界期解析